

# 教えて 区役所

## 第2回

### 新たな都市経営の取組

市では昨年五月、将来のまちづくりの方向性を示す『都市経営基本方針』を策定しました。

この都市経営基本方針とは、いったいどのようなものなのでしょう。また、清田区ではどのような取り組みがなされているのでしょうか。

#### 新たな都市経営って何？

都市経営基本方針には、市民参加により幅広く議論を重ねた都市経営フォーラムの提言が取り入れられています。

この方針の中で市は、「行政を運営する」という従来の発想から踏み出し、「みんなが都市を運営する」という観点から、都市の構成員みんなが公

共を担い合う協働型社会を実現することを都市経営の目標としました。

#### 「協働型社会」ってどんな社会？

協働型社会とは、市民、企業、行政など、その社会に係る者全員が、お互いの役割を理解し合い、その能力や特性に応じて「公共」を分担し合う社会のことです。

「協働」という言葉自体、聞き慣れないかもしれませんが、例えば、趣味の集まりやサークル活動などでは、みんなで話し合っ、金銭の負担や労力の負担など、それぞれのできる役割を決めています。これが「協働」の基本です。

市民自治の原点に立ち返り、みんなの街のことをみんなで考え、みんなが創っていく社会と言えるでしょう。

#### 区役所の取り組みは？

区役所も、従来の殻を抜け出し、自ら変わっていかねばならないと考えています。このため区では、昨年八月、

清田区役所運営方針「清田区役所は、より親しまれ、ふれあいあふれる区役所を目指します。」を定め、チェンジ、チャンス、チャレンジ、の3つの「C」を基本姿勢に、5つの課題に取り組んでいます。

すでに、来庁者への声掛けを徹底する「清田やまびこ運動」の実施、区長直結の「清田区目安箱」の設置、来庁目的に合った分かりやすい「庁舎案内リーフレット」の改訂、1階ロビーにおける「総合案内コーナー」の実験などを実施しています。

今後とも、あらゆる機会をとらえ、積極的に挑戦し続けます。



左：総合案内コーナー実験の様子

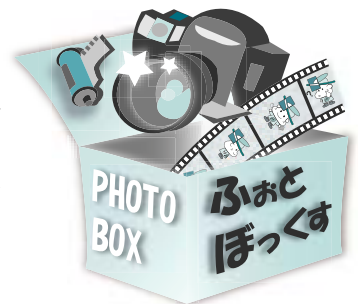


右：区役所1階と4階にある「清田区目安箱」

**問い合わせ**  
調整担当 総務企画課企画  
☎(89)2400(内線19)

### 環境紙芝居大好評 (3月28日)

子どもたちが環境に興味を持てるようにと製作を進めてきた紙芝居「かたづけマン〜クリーンだいさくせん」が完成し、小学校や幼稚園、保育園などに配られました。その中の一つ清田保育園では、紙芝居を見た子どもたちが、かたづけマンの活躍に大きな拍手を送っていました。



### 清田緑小・清田南小合同交通安全パレード (4月4日)

清田緑小と清田南小の新一年生や在校生、父母や地域住民などが参加し、交通安全パレードが行われました。このパレードは、学校と地域住民が連携し、児童を交通事故から守ろうと毎年行われているもの。約660人が両校の通学路を行進し、交通安全を訴えました。

